

感染症についてのお知らせ

墨田区保健所 保健予防課 感染症係 区役所 3階
電話 03-5608-6191(直通) FAX 03-5608-6507

令和6年
1月号



都内の流行情報

第52週（12月25日～12月31日）の流行情報

- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 「警報レベル」が継続しています。
- ・ インフルエンザ 「流行注意報レベル」が継続しています。
- ・ 咽頭結膜熱 「警報レベル」が継続しています。

※いずれも流水、石けんを使用したこまめな手洗いが予防のポイントになります。
手洗いの継続をお願いします。



インフルエンザについて

◆主な感染経路

患者の咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことによる「飛まつ感染」と、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」により感染します。多くの人は1週間程度で回復しますが、**高齢者や心疾患など基礎疾患のある方は、肺炎を伴うなど、重症化することがあります。**

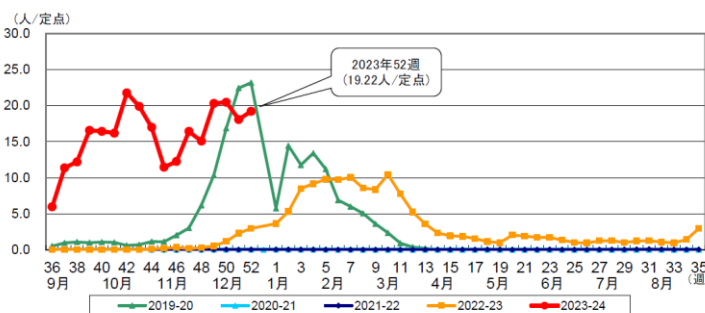


図1. 東京都内における定点当たり患者報告数の年別推移
(C)2002-2023 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

登園・登校の目安を守っていただくようご協力ください

学校保健安全法では、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児においては、3日）を経過するまで。」が、出席停止の目安とされています。**抗ウイルス薬によって早期に解熱した場合も感染力は残るため、発症5日を経過するまでは登園登校をお控えください。**発症5日を経過しても咳嗽や鼻汁が続くなど、感染力が強いと考えられる場合は主治医とご相談ください。

最低基準	発症した後5日を経過	発症日 発症当日 0日目	発症後1日目	発症後2日目	発症後3日目	発症後4日目	発症後5日目	発症後5日を経過した後		
								発症後6日目	発症後7日目	発症後8日目
例1	発症後1日目に解熱した場合	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	解熱後3日目	解熱後4日目	登校可能		
例2	発症後2日目に解熱した場合	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
例3	発症後3日目に解熱した場合	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
例4	発症後4日目に解熱した場合	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
例5	発症後5日目に解熱した場合	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能

大人のインフルエンザ感染については、法的な目安はありませんがこの基準を参考に出勤を控えるなどの感染対策をお願いします。

高齢者インフルエンザ定期予防接種の対象者の方へ

◆高齢者の方を対象に、季節性インフルエンザの予防接種を実施しています。対象となる方には、予防接種予診票を9月下旬に発送しています。接種を希望する方は早めにご予約の上、接種日当日は、予診票を持参して接種を受けてください。

◆対象者

- ・ 令和5年12月31日現在 65歳以上の方
- ・ または60歳から64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害（身体障害者手帳1級）のある方

◆実施期間 令和6年1月31日接種分までです。実施期間外の接種は自費となります。

◆自己負担金額 2,500円 ※一部の方は自己負担金が免除になります。

◆接種場所 墨田区実施医療機関または墨田区以外の22区の指定医療機関。

◆詳細は墨田区ホームページをご覧ください。

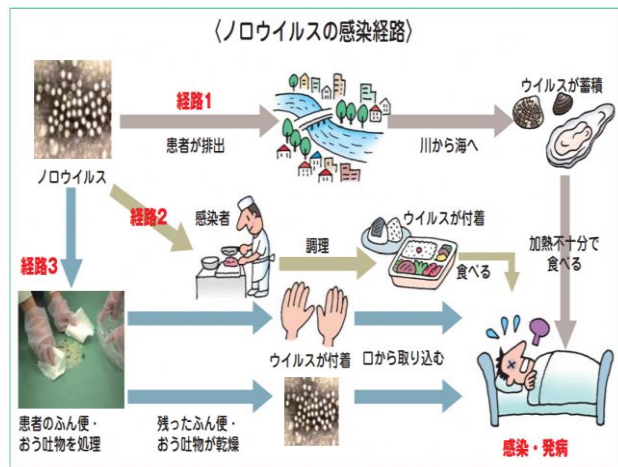
感染性胃腸炎にご注意を

◆感染性胃腸炎とは

感染性胃腸炎とは、主にウイルスなどの病原体を原因とする胃腸炎の総称です。原因となるウイルスには、「ノロウイルス」、「ロタウイルス」、「サポウイルス」、「アデノウイルス」などがあり、主な症状は腹痛・下痢、嘔吐、発熱です。

これらの胃腸炎は、症状のある期間が比較的短く、また、通常は同様の治療が行われるため、ウイルス検査を行うことなく、流行状況や症状から「感染性胃腸炎」として診断されることがあります。

◆原因と感染経路



東京都保健医療局：社会福祉施設等におけるノロウイルス対応標準マニュアルダイジェスト版より

◆感染予防のポイント

① 感染性胃腸炎の主な原因となるウイルスはアルコール消毒の効果が乏しいため、まず一人ひとりが手洗いをきちんと行うことが大切です。特に排便後、調理や食事の前には、その都度、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

② カキなどの二枚貝を調理するときは、中心部まで十分に加熱しましょう（中心温度85～90℃で90秒間以上の加熱*が必要です。）。

※「大量調理施設衛生管理マニュアル（厚生労働省）」より

③ 吐物やふん便は、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系の漂白剤）を使用し、適切に処理しましょう。

④ 吐物やふん便を処理する際は、使い捨ての手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

◆感染性胃腸炎の治療

ウイルスを原因とする感染性胃腸炎には特別な治療方法はなく、つらい症状を軽減するための処置（対症療法）が行われます。乳幼児や高齢者では下痢等による脱水症状を生じることがありますので、早めに医療機関を受診することが大切です。

特に、高齢者は、誤えん（嘔吐物が気管に入る）による肺炎を起こすことがあるため、体調の変化に注意しましょう。

嘔吐の症状がおさまったら、少しずつ水分を補給し、安静に努め、回復期には消化しやすい食事をするように心がけましょう。

新型コロナウイルス感染症報告数の増加傾向が続いています

◆新型コロナウイルス感染症の状況について

都内の新型コロナウイルス感染症報告数の増加傾向が続いています。基本的な予防方法は、インフルエンザと同様に、正しい手洗いや定期的な換気です。

◎発熱など体調に異変を感じたら

※コロナを疑う症状として、発熱、頭痛、体のだるさ、せき、のどの痛みなどが挙げられます。

重症化リスクの高い方（高齢者、基礎疾患がある方、妊婦など）や、症状が重いなど受診を希望する場合は、早めに医療機関に連絡しましょう。

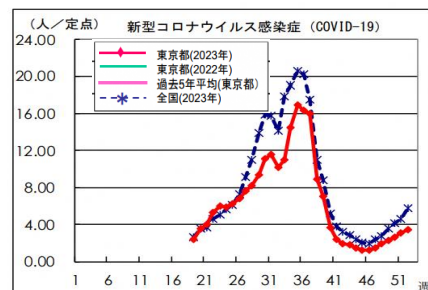
◆【事前連絡必須】薬局における抗原定性検査キット配布事業

発熱等の有症状者などを対象に新型コロナウイルス感染症抗原定性検査キットの無料配布をしています。

配布対象者

- ・墨田区にお住いの墨田区民（年齢不問）で、有症状者もしくは濃厚接触者の方
- ・重症化リスクの無い方（基礎疾患及び肥満（BMI30以上）の無い方、妊娠している可能性がない方）

※重症化リスクのある方は医療機関への受診をお勧めしています。



(C)2002-2023 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

申請の詳細はこちら↓

